



センターだより かわにし

気のゆるみ 危険の影が
忍びよる

(令和5年度 センター安全標語 最優秀賞)

編集 公益社団法人 川西市シルバー人材センター
発行 〒666-0017
川西市火打1丁目10番9号
TEL 072-758-6234
FAX 072-758-3679
<http://www.kawanishi-silver.or.jp>

兵庫県シルバー人材センター 事業推進大会 会員15年表彰

当センター代表として表彰される平井喬会員
(前列右から4番目) (記事2P)



手打ちそば講習会

本格的なそば打ちに挑戦！！
(記事4P)

CONTENTS

事業推進大会開催……………	2	自転車ヘルメット購入補助金 ……	6
就業先訪問……………	3	安全就業……………	7
講習会開催報告……………	4	事務局からのお知らせ ……	8
イベント等報告……………	5	謎解き ……	8

シルバー事業推進大会が開催

10月20日、神戸市内の松方ホールにて令和5年度兵庫県シルバー人材センター事業推進大会が開催されました。

この大会は、シルバー人材センター事業の理念を、広く県民に浸透させるとともに、会員の参画意識を高め、事業の発展拡充を図ることを目的に、兵庫県シルバー人材センター協会の主催で開催されています。

当日は、長年にわたってセンター事業に貢献されている会員等への表彰が行われ、当センターからは、会員16名が会長表彰を受賞されました。おめでとうございます。今後も当センター事業が継続・発展していきますよう会員の皆さまのご協力をお願いいたします。



(右から)
吉川常務理事、小田理事長、
洲上会員、小西会員、矢野会員、
木挽会員、平井会員)

表彰受賞の皆さま

【会員15年表彰】

- 平井 喬 (清和台南班)
- 林 時二 (桜が丘班)
- 岩城 正子 (久代班)
- 小西 清子 (加茂西班)
- 杉澤 満治 (明峰班)
- 石橋 宣昭 (加茂西班)
- 金泉 隆夫 (東谷班)
- 吉田 文男 (多田東班)
- 斉藤 重徳 (多田東班)
- 長畑 正毅 (清和台南班)
- 木挽 利三 (清和台南班)
- 矢野 眞一 (東谷班)
- 間庭 薫一 (牧の台班)
- 堀口 英子 (陽明班)
- 角南 美都子 (久代班)
- 洲上 登 (加茂西班)

※一定の就業日数を満たしている
会員が対象

安全宣言

- ① 会員自らが事故から身を守るために必要な知識・技能を身につけ、絶えず自己啓発を行える環境を整備する。
- ② 会員の就業場所を巡回し、不安全行動を根絶する。
- ③ 重大な事故に結びつく恐れのある作業は、センターの責任において受注しない。

今大会における催し物として、「輝く明日へ生まれ変わる」をテーマとした、シルバー会員による手作りの衣装を使ったファッションショーが開催され、会員の生き生きとした姿が披露されました。ほかに、現在兵庫県シルバー人材センター協会のイメージキャラクターを務める、大阪府出身の演歌歌手、徳永ゆうき氏によるトーク&ミニコンサートが行われました。また、安全就業対策を最重要課題として再認識し、組織的に取り組むことを表明した『安全宣言』が行われました。

就業先訪問

マスターズ

ゴルフガーデン多田院



「雨の日は水たまりがあり、なかなかゴルフボールも転がらないので大変です。でも、この仕事を受けるようになってから、家族からも元気になった、と言われるようになりました」

そう話すのは、マスターズゴルフガーデン多田院でゴルフボールの集球業務に就業中の石上会員。



石上会員

営業前の早朝に、フェアウェイ上いっぱいに落ちてくるゴルフボールを、傾斜を利用してながら、回収地点まで移動させ集めます。

現在、この業務には男性2名と女性2名が就業しています。

同業務に就業中の阿手会員は、「時間内にきれいになると、達成感があります。お客さまから『ご

苦労さま』という言葉をかけていただくこともあり、うれしいです。皆さん良い方ばかりなので、協力しながら今後も続けていきたいです」



阿手会員

男性会員は、パワフルに一度に多くの球を転がし、女性会員は、掃き掃除をしているかのように無駄のない動きで回収し、全員がテキパキと就業しています。

施設の方ももちろん、朝一番にお越しになるお客さまにも、気持ちよく過ごしてもらえようと、一生懸命、回収している様子が感じとられました。

同じ業務にあたる他の会員は、「休み明けは球が多くて大変です。

でも、健康面のためにも長く続けていきたい」

マスターズゴルフガーデン多田院は、高台に位置していることもあり、見晴らしがとてもよく、ゴルフボールの回収が終わったフェアウェイは陽が昇りとてもきれいでした。



現在、集球業務以外にも、早朝の受付管理や、打席のメンテナンスの業務も請けています。また、別の機会でご紹介したいと思いません。

これから、ますます寒くなり、就業時間は外も真つ暗で、足元も悪くなりますので、凍結による転倒などにはくれぐれも注意して、今後も就業をお願いします。

講習会 開催報告

☆手打ち十割そば講習会☆

9月15日、そば打ちの講習会を開催しました。男性も含め、定員いっぱい計20名が参加されました。そば粉をこねる、延ばすなどの初めての体験に奮闘しながらも、いなそば倶楽部の先生方4名から指導を受けて、和気あいあいとした雰囲気楽しんでおられました。ちょうど良い太さに切る難しい作業を終えたら、すぐに湯がき、試食タイムです。ご自身で打ったそばに舌鼓を打って、そば湯もたっぷりいただきました。各自打ったそばの持ち帰りもあり、大好評のうちに終了しました。



☆認知症サポーター養成講座☆

川西地域包括支援センターのご協力で、10月3日、認知症サポーター養成講座が開かれました。当初の募集人数は15人でしたが、多くの方から申込みがあったため、定員増にして開催し、結果として総勢28名ものご参加をいただきました。

まずは、認知症について正しく理解するため、症状や支援についての講義を受けました。



後半は、グループに分かれて『自身が認知症になったらどう接してもらいたいのか』『自分の周りに認知症の方がいたらどのような働きかけをするか』などの意見交換をした後、取りまとめたものをそれぞれ発表し、大変意義ある講習会となりました。

☆救急救命講習会☆

10月18日、川西南消防署の笠井救急救命士にお越しいただき、『みんなが受けよう救急講習』の出前講座が開かれました。定員15名に対し、17名の申し込みがあり全員参加してもらうことができました。



人形を使って心肺蘇生法を体験しましたが、胸骨圧迫の動作が1分間に100回120回の頻度となり、思ったより大変なことに驚いた方が多かったようです。AED（自動体外式除細動器）の使い方も学びました。参加者からは質問が相次ぎ、関心の高さを示していました。興味のある方はまた次回ご参加ください。

就業報告

第75回猪名川花火大会



去る8月19日、5年ぶりに猪名川の花火大会が実施されました。当日の河川敷や歩道などの照明機材の見張りや、人数計測のお仕事を受注し、5年前より19名多い合計63名の会員が就業しました。午後の猛暑のなか業務がスタートしましたが、皆さん元氣いっぱい最後まで業務を終えてくださいました。

久しぶりの猪名川花火大会に集まった14万人以上の観客の歓声が大変にぎやかで、楽しくお仕事していただけたのではないかと思います。また来年もご依頼があれば、皆さん、参加してみませんか。

川西フェスタ2023に参加しました

10月15日に開催された、川西市商工会が主催する「川西フェスタ2023」に参加しました。このイベントは、地域産業の活性化や地域交流を目的に開催されたもので、川西市内の様々な事業所等が参加しました。

当日は秋晴れの中、多くの方が会場であるキセラ川西せせらぎ公園やキセラプラザにお越しになりました。

当センターも「入会相談」として参加しましたが、会場にお越しの会員さんにお声がけをいただいた他、事前に市内へ配布したチラシの効果もあり、多数の方が入会の問い合わせや仕事の相談などでお見えになりました。

これからも、様々な機会を通じてセンターのPRに取り組んでいきます。



ボランティア活動実施

10月16日、多田地区清掃ボランティアを実施し、12名の会員に参加いただきました。今回は、国道173号線を鼓が滝から多田に向かい、清掃活動を行っていただきました。日差しも強く、まだまだ暑さを感じる陽気の中、参加いただきました皆さま、ありがとうございました。



兵庫県による

自転車ヘルメットの購入応援事業について

令和5年4月1日施行の「改正

道路交通法」により、自転車を利用する

すべての方に、自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務となりました。

しかし、兵庫県のヘルメット着用率は全国平均を下回っているため、県は着用促進に向けて、「自転車ヘルメット購入応援事業」の実施を決定しました。概要は以下となります。

申請方法

お持ちのレシートなどを基とした、オンラインでの申請

給付額

上限4000円相当分のキャッシュレス決済ポイントやQUOカードなどのポイントカードによる還元予定

申請期間

令和5年12月1日～令和6年2月9日予定

対象者

兵庫県内在住で以下の方（年齢の基準はいずれも令和6年3月31日時点）

○ 高齢者（65歳以上）

○ 子育て世代（1歳～18歳までの子と親）※子どもは人数分・親は父母どちらか一人分

○ 学生（19歳～29歳までの大学生や専門学生等）

対象ヘルメット

左図のようなマーク付きの安全基準を満たした自転車乗車用ヘルメット



安全認証一覧	
	SGマーク
	JCFマーク
	CEマーク
	GSマーク
	CPSCマーク

注意事項

○ 10月3日以降購入分が対象となりません。店舗レシートや購入履歴等が必要となりますので、申請を希望される場合は、詳細が決定するまで大切に保管しておいてください。また中古品の購入については対象外となります。

○ 個人間取引を中心としたフリマアプリ・サイトでの購入は対象外となります。

○ 「はばタンPay+」や、各市町が発行するプレミアム付き商品券などを利用しての購入は対象外となります。

○ 補助金に予算があるため、期限前に申請を締め切る可能性があります。

○ こちらは県の事業になります。当センターでは給付や内容に関して回答ができませんので、問い合わせは左記連絡先へお願いします。

また兵庫県は申請についてオンラインのみを予定しているため、申請が難しい会員を対象に、センター事務所にて代理で申請をいたします。この代理申請に関しては、あくまでも会員用ヘルメット購入分となります。予約制としますのでご希望の方は上記要件に該当するかご確認のうえ、センターまでご連絡ください。

代理申請 開催日時

○ 令和5年12月11日(月) 午後1時～4時

○ 令和6年1月15日(月) 午後1時～4時

○ 令和6年2月5日(月) 午後1時～4時

※申込順に1人15分ずつ 枠をとらせていただきます。

問い合わせ先コールセンター

午前9時～午後5時半

(年末年始を除く)

0120-1134-076



詳しくは専用ウェブサイトまで



当センターや国・県の事故状況について、お知らせします。

センターの事故状況

当センターの9月までの事故発生件数とその内訳は、左の表のとおりです。

	請負	派遣	合計
物損	2	0	2
傷害	1	1	2
合計	3	1	4

令和5年度事故件数

令和4年度は、年間の事故件数が4件でしたので、9月時点で前年度の総数に並んでいる状況です。特に物損事故は、安全対策が不十分であったり、周りをよく見ていれば防げたりしたような、ほんの

兵庫県下の事故状況

兵庫県下で9月末までに発生した傷害事故は、144件（前年同月比較で8件の減少）です。

	請負	派遣	合計
R04	132	20	152
R05	122	22	144
増減	△10	+2	△8

令和5年度事故件数
(兵庫県下)

少しの不注意が原因のものばかりです。就業中は、周囲の状況にも十分注意しながら作業しましょう。

事故の内訳では、約半数にあたる69件が「転倒・転落」になり、転倒した際のけがとして多いのが骨折です。足だけでなく、地面に手をついた時の衝撃で、指や手首、腕を骨折するケースが多く見られます。段差につまずくだけでなく、濡

全国の事故状況

8月末までに発生した重篤事故（死亡もしくは6カ月以上の入院）は、前年同月から5件増の13件になります。このうち半数以上の8件が、転倒・転落による事故です。重篤事故の転倒・転落で目立つのは、植木剪定作業中に脚立から転落する事故や、除草作業中の斜面からの転落事故です。ヘルメットや墜落制止器具（安全帯）などの安全保護具を着用していれば、防ぐことができたと思われる事故も少なくありません。植木剪定や機械刈除草などの際は、必ず安全保護具を着用してください。

また、物損事故に関しても、令和4年度に発生した「1件あたりの賠償額が20万円を超える事故」

は、令和3年度より34件多い645件になりました。100万円を超える賠償額になったケースも39件あります。

当センターではこのような高額賠償事故は発生していませんが、会員の皆さまも、傷害・物損を問わず「事故を起こさない」ことを常に心がけていただくよう、お願いいたします。

保険財政が破綻寸前です

全国的に事故が多発しており、その件数は年々増加しています。その結果、賠償保険金の支払い額が増加しており、このままでは保険財政が破綻し、全国のシルバー人材センターが加入できる保険がなくなる恐れがあります。

保険加入ができなくなると、事故発生時の補償ができなくなり、会員の皆さまが就業できなくなる可能性があります。これからも安心・安全に就業できる体制を維持するためにも、「事故ゼロ」を目指した安全就業の徹底にご協力をお願いいたします。

事務局からのお知らせ

講習会のご案内

○毛筆筆耕講習

日時 1月17日(水) 1月31日(水)
午後1時～4時
場所 当センター2階 会議室
講師 西富 依久子さん
内容 宛名書き、ご祝儀袋の書き方など
定員 先着15名

○交通安全講習会

日時 2月7日(水)
午後2時～4時
場所 当センター2階 研修室
講師 川西警察署員
内容 管内の交通事故・高齢者の事故防止等
定員 先着15名

○スマートフォン講習会

日時 1月19日(金)
午前10時～午後0時半
場所 当センター2階 会議室
講師 ドコモショップ川西店
内容 マイナンバーカードの申請方法、LINEの利用方法
定員 先着15名

◆就業に関してのご希望や相談は随時行っています。まずはお電話で予約してください。

講習会のお申込みは

12月5日(火)から

センター事務局へ

☎ (758) 6234

◆配分金等振込予定日のご案内◆

(令和5年12月就業～令和6年3月就業分)

就業月	請負 (配分金)	派遣 (賃金)
12月分	1月16日(火)	1月25日(木)
1月分	2月15日(木)	2月22日(木)
2月分	3月15日(金)	3月25日(月)
3月分	4月15日(月)	4月25日(木)



解きチャレンジ!

自動体外式除細動器のことで、心停止の人を救命する医療機器の略称は何でしょう?

ヒント: 講習会の記事にも載っています!

AOD

クイズ正解者の中から「抽選で5名にQUOカード500円分をプレゼント!」

応募方法: ハガキにクイズの答、会員番号、住所、氏名、電話番号、いちばん興味のある記事の感想を書き、1月15日(月) (消印有効) までに

〒666-0017 川西市火打1-10-9 (公社) 川西市シルバー人材センター「クイズ」係まで
※前号の正解は「下滝」で14件の応募がありました。